

第1学年道徳 年間学習計画

- 目標** (1) よく考え、自分の力で判断し、約束やきまりを守って行動できる子どもを育てます。(規範性を育みます)
- (2) 相手のことを思いやり、互いに協力し合って、進んで仕事ができる子どもを育てます。
- (3) 生命を尊重し、自然環境や社会福祉などに目を向け、これらを大切にする子どもを育てます。

内容としては

- ① 主として自分自身に関すること。
- ② 主として他の人とのかかわりに関すること。
- ③ 主として自然や崇高なもののかかわりに関すること。
- ④ 主として集団や社会のかかわりに関すること。

があります。



年間指導計画

学期	資料名	内容
前期	一ねんせいになったよ	学校の人々に親しみを持ち、学校生活を楽しくもうとする信条を育てる。
	るっぺどうしたの	規則正しく気持ちのよい毎日を過ごそうとする態度を養う。
	ぼんたとかんた	よいと思うことをすすんでしようとする態度を養う。
	あっ、あぶない	危ない場所や遊びについて理解し、危険から身を守ろうとする態度を育てる。
	たびに出て	すすんで気持ちの良いあいさつをしようとする態度を養う。
	がっこうたんけんで	日ごろお世話になっている人々に感謝する心情を育てる。
	およげないりすさん	友だちのよさに気づき、仲良く助け合おうとする態度を養う。
ぼくのあさがお	自然に親しみ、動物や植物を優しい心で世話しようとする心情を育てる。	

	こころはっば	友達と進んでかかわり、仲よくしようとする心情を育てる。
	うかんだうかんだ	自分の目標に向かって、一生懸命努力しようとする意欲を育てる。
	ハムスターの赤ちゃん	生きていることの喜びを感じ取り、いのちを大切にしようとする心情を育てる。
	ぼく・わたしのたからもの	自分には大切にしている宝物があることに気づき、そのような宝物（もの・人等）を大切にしていこうとする心をもつ。
	かぼちゃのつる	周りの人のことを考え、わがままをしないで生活しようとする態度を養う。
	せいとんがかり	働くことで役に立つ喜びや、やりがいを感じて、みんなのために働こうとする心情を育てる。
	おれたクレヨン	自分の身の回りのものを大切に扱おうとする態度を養う。
	でんしゃのトーリー	日ごろお世話になっている人々に感謝する心情を育てる。
	いけないよ	正しいと思ったことは、恐れなくて、勇気を持って行おうとする態度を養う。
後 期	ぼくのしごと	家族の一員として、自分のできることは積極的に手伝おうとする態度を養う。
	黄色いベンチ	身の回りにあるきまりや約束の大切さを理解し、それらを守って生活しようとする態度を養う。
	にちようびのさんぼみち	自分の住んでいる町に親しみ、愛着を持つ気持ちを育てる。
	どんぐり	うそをついたりごまかしたりしないで、明るい心で生活しようとする態度を養う。
	みずたまり	美しいものや清らかなものに感動する心情を育てる。
	こぐまのらっば	自分で行わなければならないことは、最後までねばり強く行おうとする心情を育てる。

ちかみち	きまりを守ることが安全につながることを理解し、きまりを守ろうとする心情を育てる。
ぼくのしろくま	身近な生き物をやさしく見つめ、命あるものを大切にしようとする心情を育てる。
さっちゃんのまほうの手	障害を持つ人に対する理解を深め、温かい心で接しようとする心情を育てる。
あのね	ほんとうのことを大切にし、素直な明るい心で伸び伸びと生活しようとする態度を養う。
みんなのボール	みんなで使うものを大切に扱おうとする態度を養う。
二わのことり	友達と仲よく助け合っていこうとする心情を育てる。
かやねずみのおかあさん	父母など家族のやさしい心づかいや努力に対して感謝し、親愛の心を持つようとする心情を育てる。
ほしのふるもり	美しいものやきよらかなものに感動する心情を育てる。
それっておかしいよ	よいと思うことを、進んで行おうとする心情を育てる。
ぼくのはなさいたけど	身近な人たちに温かい心で接し、相手のことを考えて親切にしようとする心情を育てる。
もうすぐ二ねんせい	友達といっしょに自分たちの学級を大切に作る心情を育てる。

評価について

※ 児童の生活の様子、アンケート、日記、ワークシート、質問に対する答えなどにより、日ごろからその実態を把握して指導に生かすように努めます。ただし、道徳の時間に関して数値などによる評価は行いません。